



オカリナは今から160年ほど前、イタリア北部の小さな町で誕生しました。土でできた楽器ならではの温かい音色で人々に親しまれてきたオカリナ。しかし、1オクターブ半という狭い音域で、演奏できる曲に限られることが悩みどころでした。長い時間をかけて様々な工夫が凝らされ、現在”複数管オカリナ”が世界的に広まってきています。これはその名の通り、複数の管が合わさって出来たオカリナで、音域は最大で3オクターブ半まで広がりました。ヴァイオリン、フルート、ピアノのために作られたクラシック音楽を演奏することが可能になり、オカリナという楽器の可能性は驚くべき速さで広がつつあります。まだまだ進化の途中にあるこの楽器の魅力を、是非多くの方に肌で感じていただきたいです。

弓場 さつき



### 弓場 さつき Satsuki Yuba オカリナ

1991年、福岡県出身。10歳よりオカリナを始める。福岡県立修猷館高等学校を卒業後、2010年よりプロ奏者として活動を開始。オカリナを大沢聡氏に師事。第46回国際芸術連盟新人オーディション合格。審査員特別賞並びに奨励賞受賞。

2013年ファーストアルバム「Strada」を発表。2014年ニューヨーク・カーネギーホールで開催された日米親善オカリナフェスティバルにて、ソロ演奏を披露。2017年4月、オカリナ発祥の地イタリア・ブードリオで開催された国際オカリナフェスティバルにおいてソロ演奏を披露。現在、東京・山梨・長野・名古屋・静岡・福岡にて複数管オカリナの講座を行っている。国内はもとより海外にも活動の幅を広げ、オカリナ界の新しい風として注目を集めている。

2014年には開発に携わった「Satsuki Ocarina」をFocalink社より発売。2015年株式会社プレーメンより、弓場さつき監修複数管オカリナ用楽譜を出版し、現在もシリーズとして展開中。国際芸術連盟専門家会員。山梨オカリナ連盟副会長。東京オカリナカルテットメンバー。



### 加藤 優太 Yuta Kato クラシックギター

1992年、福岡県出身。8歳よりクラシックギターを松下隆二氏に師事。福岡県立修猷館高校を卒業後、2013年よりスペインに留学し、巨匠アンドレス・セゴビアの生まれ故郷であるアンダルシア州リナレス市のアンドレス・セゴビア音楽院にてフランシスコ・クエンカ氏の指導のもと、研鑽を積む。またフラメンコギターをルイス・カーロ氏に学ぶ。2015年、同音楽院を卒業し、帰国。これまでに福田進一、尾尻雅弘、池田慎司、富川勝智、ルベン・パレホ、エンリック・マドリゲラ、ハビエル・ガルシア、アーメット・カンネジ、ササ・デヴァノヴィッチ各氏のマスタークラスを受講。

第20回アンドレス・セゴビア国際ギターコンクール(リナレス)、アンサンブル部門にて第3位。

2016年3月に1st.CD『PASEO DE ANDALUCIA〜アンダルシアの散歩道〜』をリリース。現在はソロ演奏はもちろん、他楽器とのアンサンブルも精力的に行っている。Maison-F音楽教室(福岡市早良区飯倉)、島村楽器クラシックギター科講師。MUSIC OFFICE BLANCASA 代表。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

**宗次フレンズ 会員募集中!!**

宗次ホールは  
会員登録していただいた方に毎月無料で  
新作チラシをご自宅にお届けします。

**会員登録・年会費 無料**

詳しくは、宗次ホール(052-265-1715)までお問合せ下さい。

交通アクセス  
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分

くらしの中にクラシック

**宗次ホール**  
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsuguhall.com  
URL www.munetsuguhall.com

**宗次ホールチケットセンター**  
営業時間:10:00~16:00  
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業  
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)